

# 1 市民記者の起用 ～市民記者事務局の設置、市民記者の募集～

実施期間

平成22年8月

## 実施内容

大学生や専門学校生を対象に募集した、ノーサンキューレジ袋市民記者（以下「市民記者」）により、レジ袋削減を始めとする環境に関する取組について取材を行いました。

### ①市民記者事務局の設置

環境問題に関する専門的な知識と、それを生活者にわかりやすく伝えるノウハウと豊富な経験を持つ、放送文化人の組織「環境メディアフォーラム」の井手迫義和さんがプロデューサーとして中心に立ち、当団体が事務局業務を行いました。

#### <市民記者事務局設置場所>

〒107-6322 港区赤坂5-3-1 赤坂Bizタワー  
（株）博報堂SB局 環境メディアフォーラム内  
Tel：03-6441-4893 FAX：03-6441-4894  
E-mail：n39@green-media.org



井手迫 義和 さん  
環境ナビゲーター/気象予報士

### ②市民記者の募集

東京都内で活動可能な大学生・専門学校生42名を、ラジオ番組やWEBで募集し、アイドルリング!!! 20名と併せて、62名の市民記者団を結成しました。



学生市民記者チーム



アイドルリング!!!

# 1 市民記者の起用 ～市民記者による取材～

実施期間

平成22年8月～平成23年3月

## 実施内容

### ③市民記者による取材

62市区町村における、レジ袋削減を始めとする環境に関する優れた取組について、取材を行いました。取材に備えて、市民記者には「市民記者取材マニュアル」を配布し、アポイント、取材方法、名刺の交換方法に至るまで、記者として必要な技術を学ぶ研修を、最初の市民会議で行いました。

#### 市民記者取材マニュアルの見出し

##### 【取材アポイント前の準備】

- ・取材先の下調べ
- ・取材内容を明確に！

##### 【取材アポイントメントの取り方】

- ・取材先の企業・自治体・団体HPなどに掲載されている総合受付（事前にわかっている連絡先）に電話。
- ・メールまたはFAXにて詳細をお送りする。

##### 【メールのやりとり】

- ・件名に取材内容を書く。
- ・ワードなどに趣旨を記載して送付する。

##### 【取材が決定したら】

- ・資料準備
- ・取材シミュレーション
- ・名刺の準備

##### 【いざ取材へ】

- ・取材への持ち物確認
- ・服装は常識の範囲内で。
- ・待ち合わせの時間は厳守！
- ・丁寧な言葉遣いを心がけましょう。
- ・名刺交換

##### 【取材後のフォロー】

中野区へは、学生市民記者にアイドルリング!!!メンバーも同行し、一緒に取材を行いました。各取材の成果は、Green Station（9ページ）や、キャンペーンWEB（15ページ）、フリーペーパー（17ページ）上で発表されました。

# 1 市民記者の起用 ～市民記者による取材～

実施期間

平成22年8月～平成23年3月

## 実施内容

取材先	取材内容
千代田区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・CES(千代田エコシステム)といった独自の取り組みについて</li> <li>・500円ワンコイン・ドリームについて</li> </ul>
中央区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中央区で行われている事業者向け・消費者向け、それぞれの取り組みについて</li> <li>・今後どのような自治体にしていきたいかについて</li> </ul>
港区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オリジナルマイバッグの販売について</li> <li>・リユース食器の貸し出しなど環境保全への取り組みについて</li> </ul>
新宿区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成21年の「3R協働宣言」について</li> <li>・「新宿エコ自慢ポイント」について</li> </ul>
文京区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商店街連合会によるレジ袋削減への取り組みについて</li> <li>・環境保全への意識を高めるための取り組みについて</li> </ul>
台東区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エコ風呂敷の推進、「我が家・我が社のCO2ダイエット宣言」、「環境MVP」などの環境活動について</li> </ul>
墨田区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「すみだまつり」での、レジ袋削減に向けた企画について</li> <li>・区民のレジ袋受け取り状況の変化について</li> </ul>
江東区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境月間における小学生の「環境に配慮した行動」について</li> <li>・「ごみダイエット家計簿」、「江東区エコかるた」について</li> </ul>
品川区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「マイバッグ運動」、「エコスポット運動」について</li> <li>・オリジナルマイバッグについて</li> </ul>
目黒区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみの発生抑制を旨とした「めぐろ買い物ルール」について</li> <li>・「めぐろ買い物ルール」に関する川柳コンテストについて</li> </ul>
大田区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オリジナルマイバッグを用いたレジ袋削減への取り組みについて</li> <li>・大田区の環境保全活動について</li> </ul>
世田谷区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「世田谷環境大学連合」と協力して行なったレジ袋削減キャンペーンについて</li> <li>・マイバッグ利用の推進について</li> </ul>
渋谷区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学生によるレジ袋削減啓発標語について</li> <li>・渋谷区レジ袋削減推進協議会による活動について</li> </ul>
中野区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レジ袋削減への啓発活動について</li> <li>・ごみ減量を若者に広げる工夫について</li> </ul>
杉並区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レジ袋有料化の取り組みについて</li> <li>・区内の学生による活動について</li> </ul>

# 1 市民記者の起用 ～市民記者による取材～

実施期間

平成22年8月～平成23年3月

## 実施内容

取材先	取材内容
豊島区	・マイバッグ推進キャンペーンについて ・ごみ減量への取り組みについて
北区	・東京都北区レジ袋削減促進店登録制度について ・東京都北区商店街等レジ袋削減促進事業補助金制度について
荒川区	・マイバッグコンテストについて ・あらかわエコセンターについて
板橋区	・板橋のいっぴんフェアについて ・いたばしエコ・ショップ認定制度について
練馬区	・練馬区リサイクル推進条例について ・エコライフチェックについて
足立区	・北千住マルイでの「みんなが“MY BAG”持参キャンペーン」について ・「Rのお店」キャンペーンについて
葛飾区	・ごみ減量キャンペーンについて ・オリジナルマイバッグを用いたレジ袋削減への取り組みについて
江戸川区	・江戸川区マイバッグキャンペーンについて ・マイバッグコンテスト、キッズマイバッグコンクールについて
八王子市	・マイバッグ利用促進月間における、今年度の取り組みについて ・エコショップ認定制度について
立川市	・全市一斉マイバッグ週間における「ごみゼロキャンペーン」について
武蔵野市	・武蔵野ごみチャレンジ700グラム宣言から取り組みを行うにあたって ・マイバッグからはじめるプチ・エコキャンペーンの実施について
三鷹市	・マイバッグキャンペーンについて ・ごみ減量キャンペーン、ゴミゼロキャンペーンについて
青梅市	・マイバッグキャンペーンについて ・バイオディーゼル燃料、緑のカーテンの取り組みについて
府中市	・マイバッグキャンペーンについて ・市民ボランティアの取り組みについて
昭島市	・オリジナルマイバッグの作成や、店舗へのぼり旗配付による啓発活動について
調布市	・環境フェアでのオリジナルマイバッグの配布について ・小学生による「ノーレジ袋」をテーマとしたポスター展について

# 1 市民記者の起用 ～市民記者による取材～

実施期間

平成22年8月～平成23年3月

## 実施内容

取材先	取材内容
町田市	・レジ袋削減へ向けた近隣自治体との意見交換について ・一部店舗でのレジ袋廃止について
小金井市	・市が認定したリサイクル推進協力店について ・レジ袋削減やマイバッグ持参の呼びかけについて
小平市	・マイバッグキャンペーンについて ・再使用や再利用への取り組みについて
日野市	・レジ袋無料配布中止に向けた取り組みについて ・「容器包装お返し大作戦！」について
東村山市	・レジ袋削減を目的としたポスターによる啓発活動について
国分寺市	・国分寺市リサイクル協力店について
国立市	・レジ袋ノーデーについて ・EPR(拡大生産者責任)について
福生市	・事業者向けの「環境経営に生かす省エネセミナー」について ・「ふっさエコ・チャレンジ!家計簿」などの取り組みについて
狛江市	・市民のマイバッグ持参意識の高さについて ・ごみ半減新聞について
東大和市	・マイバッグの無料配布について ・ごみ減量への取り組みについて
清瀬市	・ノーレジ・マイバッグ推進運動について ・環境にやさしい買い物キャンペーンについて
東久留米市	・東久留米市環境フェスティバルについて ・マイバッグを用いたレジ袋削減への取り組みについて
武蔵村山市	・マイバッグの全戸配付について ・レジ袋削減への啓発活動について
多摩市	・エコショップ認定制度について ・お店に返そうキャンペーンについて
稲城市	・レジ袋削減への広報活動や、新聞紙でのマイバッグ作成について ・ごみ減量への取り組みについて

# 1 市民記者の起用 ～市民記者による取材～

実施期間

平成22年8月～平成23年3月

## 実施内容

取材先	取材内容
羽 村 市	・羽村市産業祭での、オリジナルマイバッグを始めとしたエコグッズの配布について
あきる野市	・あきる野ごみ会議について ・豊かな自然を活かした環境活動について
西 東 京 市	・レジ袋削減キャンペーンについて
瑞 穂 町	・町内の事業者とのレジ袋削減へ向けた自主協定について
日 の 出 町	・マイバッグ推進活動について ・資源の有効活用について
檜 原 村	・村内全世帯へのオリジナルマイバッグの配布について
奥 多 摩 町	・ごみ減量化へ向けた啓発活動について ・森林セラピー事業について
大 島 町	・ごみの発生抑制や、島内でのごみ処理について ・緑化や省エネによる環境活動について
利 島 村	・可燃ごみの6～7割を占める紙ごみについて
新 島 村	・マイバッグの全戸配付について ・磯や浜の清掃活動について
神 津 島 村	・ごみの有料化について ・マイバッグの推進について
三 宅 村	・海岸の美化活動について ・再緑化活動について
御 蔵 島 村	・小学生を対象としたオリジナルマイバッグの製作イベントについて ・村民への環境教育について
八 丈 町	・婦人会によるマイバッグ持参の呼びかけについて ・ごみの減量やリサイクル活動について
青 ヶ 島 村	・マイバッグの配布について ・ごみのポイ捨てを無くす呼びかけについて
小 笠 原 村	・レジ袋有料化に伴うマイバッグの無料配布について

# 1 市民記者の起用 ～市民会議～

実施期間

平成22年8月～平成23年3月

## 実施内容

### ④市民会議の実施

市民記者への各種連絡、取材のノウハウの交換、フリーペーパー制作のための会議を下記の日程で実施しました。

#### 第一回 平成22年8月21日(土)14時～16時

本キャンペーンを担当している東京都市長会事務局企画政策室長の恒益基樹さんからキャンペーンについての説明、Inter FM GREEN STATIONスタッフからの取材オリエンテーション、番組ナビゲーターの井手迫義和さんからレジ袋の現状についてクイズ形式での出題など、市民記者としての基礎知識を学習。また、今回の志望動機や環境への想いなどを含めた自己紹介では、市民記者として真剣に取り組もうという意気込みが感じられた。そして最後に、ウェブサイトやポスター掲載用の写真撮影を行った。



#### 第二回 平成22年10月2日(土)14時～16時

すでに各市区町村へレジ袋削減についての取材を終え、Inter FM GREEN STATIONで取材報告を完了した市民記者より、各市区町村の取り組みやその他環境活動について報告があった。取材の感想や難しかった点、工夫した点、反省点なども報告され、それに対してこれから取材を行う市民記者からは質問が挙がり、今後の取材に対する強い意気込みが感じられたと共に、良い意見交換ができた。また、今後企業のレジ袋削減に関する取材を進めるため、各自リサーチを進める方向で話し合いを行った。さらに全市民記者の取材内容をまとめたフリーペーパー制作に向けて、中心となって活動して頂く市民記者を選出した。



#### 第三回 平成22年11月6日(土)14時～16時

前回の会議同様、各市区町村の担当部署へ取材し、ラジオで報告を行った市民記者より、取材内容やラジオ出演の様子などの報告をした。また企業のレジ袋削減に関してリサーチを進めている市民記者より、リサーチの途中経過報告もあり、他の市民記者も興味津々で耳を傾けていた。さらに前回の会議でフリーペーパー(以下「FP」)制作実行委員となった市民記者の進行のもと、FP制作に向けての話し合いが行われた。FPに盛り込む内容として、今回の取材内容の他、各地域の紹介、取材のこぼれ話、記者の感想など、読み応えのあるFPになるよう、たくさんの意見が出された。トピック以外にもタイトルやレイアウトなどについて話し合われた。





# 1 市民記者の起用 ～市民会議～

実施期間

平成22年8月～平成23年3月

## 実施内容

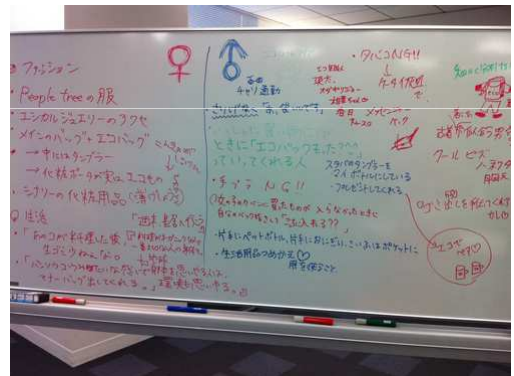
### 第四回 平成22年12月4日(土) 14時～16時

取材報告からスタートし、各市区町村の担当部署へ取材し、ラジオで報告を行った市民記者より、取材内容やラジオ出演の様子などの報告があった。続く議題のフリーペーパー(以下FP)制作については、前回の会議で議論された企画案の選別や、FPのテーマ案の決定など、大きく進展した。FPのテーマ案となったのは「レジ袋1枚の重み」となり、市民記者1人ひとりがこれまでの取材を通して実感し、たくさんの方に伝えたい内容となった。このテーマ案を軸にFPの具体案を議論したが、会議時間中にまとめることは難しく、次回の会議までに各自で具体案を考え、提出することに決定。



### 第五回 平成23年1月8日(土) 14時～16時

今回の会議のメインテーマはフリーペーパー(以下「FP」)案の作成。数名の市民記者から提出された具体的なFP案を元にしたデザイン案が配付され、実際のデザイン案を目で見ることで、より制作に意欲が出て、白熱した会議となった。表紙デザインやFPの形式案を決めたほか、特徴的な各市区町村のエコバッグのマッピングや世界のエコバッグなどを掲載する案も決まった。また、市民記者が思う「こんな人はエコ男子×エコ女子」などの、ユニークな企画案も議論され、男子、女子に分かれて、自由に意見を書き出してもらったところ、大変興味深い意見が出たため、市民記者の筆跡のまま、FPに掲載することに意見が一致した。さらにエコ男子、エコ女子代表として、市民記者の中から各1名、写真撮影をすることになった。



### 第六回 平成23年2月5日(土) 14時～16時

今回で最後となる市民会議は、フリーペーパー内容の最終調整を中心に進められた。前回までの会議で議論し決定してきた内容を含め、内容変更が必要となった点について、熱く真剣に議論された。表紙から最終ページに至るまで背景のデザインや字体など、細かい部分についても意見が出され、その都度議論し全員が納得できる形を目指した。

